

# 伊豆市議会議員 市政報告 小長谷順二 通信

第30号 令和2年7月



小長谷順二 後援会事務所  
伊豆市土肥 450-7  
TEL/FAX 0558-98-0400  
http://konagayajunji.web.fc2.com/  
Email photo-ko@yc5.so-net.ne.jp

facebook

小長谷順二 検索

梅雨時に加え、皆様にはコロナとの共存でなにかと不自由を感じながら過ごされていることと思います。現在、私たち誰もがかつて経験したことのない危機に直面しています。特に観光を基幹産業としている伊豆市の経済は落ち込み、感染症対策と経済活動の両立の難しさを感じています。

それぞれの業種でガイドラインを作成し、感染予防対策を講じながら経済活動を再開して夏を迎える準備をしていますので、市民の生命と健康を守る体制を整え、社会経済活動を維持する継続的な支援策が必要です。

令和2年 第2回 伊豆市議会定例会が5月29日に開会し、令和2年度補正予算や条例の制定の議案が上程され、本会議での質疑、委員会審査を経て6月25日の本会議に於いてすべての議案は原案どおり可決されました。

5月1日から4年間の任期で静岡県から佐藤信太郎副市長が選任されました。そして西井伸美教育長が6月30日付けで退職することを受け、7月1日より新教育長に梅原賢治氏が任命されました。

4月に4選を果たした菊地市政での両氏のご活躍を祈念しております。

## 令和2年度伊豆市一般会計6月補正予算(おもな事業)

- 子育て世帯臨時特別給付金事業・・・2,863万円
- 駿河湾フェリー運航負担金・・・450万円
- コロナ感染症拡大防止対策支援補助・・・600万円
- 要保護・準要保護認定世帯昼食費交付金・・・542万円
- 新型コロナウイルス対策学童保育事業・・・279万円
- 新型コロナウイルス対策こども園事業・・・3,120万円

緊急経済対策事業・・・4,340万円  
住宅確保給付金・・・223万円  
児童扶養手当給付金・・・3,658万円  
土肥支所改修工事・・・7,070万円  
※6月の補正予算は新型コロナウイルス感染症対策費が多く上程されました。条例も新型コロナウイルス感染症に対する一部改正が多かったです。



土肥支所庁舎改修工事

## 中伊豆温泉病院の新病院構想の進捗状況について

JA静岡厚生連と伊豆市は6月22日に、厚生連が運営するリハビリテーション中伊豆温泉病院の移転新築などに向けた基本協定を結びました。移転予定地は中伊豆下白岩地区で、2023年度中の開院を目指します。2016年に「文教ガーデンシティ」構想の用地の一部が候補地として計画されていましたが、市議会での否決により市が構想を撤回し、移転も白紙となっていました。2018年に下白岩に予定地を決めました。県道12号沿いの約3.5ヘクタールで、4病棟228病床を整備し、県東部医療拠点の順天堂大静岡病院を後方支援する役割も担う病院になります。伊豆市は15億円を上限に補助金を交付して支援していく予定です。



JA静岡厚生連 中伊豆温泉病院

## IZU未来 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

4月27日、会派IZU未来7名の議員で感染拡大防止、経済対策、学校休業の対応、正しい情報発信の4項目について市長に対し要望書を提出しました。経済対策では、宿泊業・飲食業に加え、事業に深刻な影響を受けている業種への支援を拡大することや、市民向けの貸付制度等を柔軟に活用し、収入が激減した家庭への支援を行うこと、収束後の観光誘致や地域経済の回復に向けて、対応策の

事前準備を十分にしておくことなど。学校休業の対応は長引く学校休業に伴い、児童・生徒、及び保護者に対しての「こころのケア」に配慮することなど13の細項目を明記し対応するように求めました。



IZU未来で要望書を提出

## 森良雄議員 会議録署名拒否 議会運営委員長報告

6月23日の本会議最終日に議会運営委員長の私から委員長報告を行いました。「会議録への署名拒否」は、令和2年3月定例会の会議録への署名に指名された森良雄議員が、3月定例会において取消し命令を受けた自身の発言が、閲覧用会議録に掲載されていないことを理由に会議録の原本への署名も拒否しているというものでした。解説書によると、「会議録の作成は、署名が終わって完結するものであるとされているので、署名議員は会議録の作成者としての職務を有するとされ、会議録の内容が事実と異なるなどの理由がある場合は、署名を拒否できるとされているが、正当な理由なくして署名を拒否することは、署名議員として職務を放棄したものと、懲罰の対象となる」と解されています。

今回、議会運営委員会で「市民に事実を報告する必要がある」とされたことから報告を行いました。

# 小長谷順二の一般質問（6月定例会 令和2年6月17日）

## 新型コロナウイルス感染症に関する対応状況と今後の対策

Q

当市は、いち早く「伊豆市新型コロナウイルス対策本部」を設置し、感染防止対策や安全安心な市民生活のための事業に取り組んできました。議会運営委員会、正副議長・各委員長の5役会、全員協議会等で議会とも、コロナ対策について協議を行ってきましたので、これまでのコロナウイルス対策の検証について伺います。

A

4月7日に緊急事態宣言が発令され、宣言解除まで対策本部会議を設置し、経済対策チームと感染拡大防止チームで対策を練ってまいりました。

市民向けにチラシを配布し、相談窓口を設置して市民の不安解消を図っております。その中でも苦渋の決断で、市民の生命を守る事を第一に考え、特定地域や県外からの市内への来訪を止めるために市内の宿泊業者、飲食業者、観光施設の皆様に営業自粛をお願いして感染拡大防止を図りました。市民の皆様には3密を避ける事、不要不急の外出自粛などのお願いをし、その結果これまで市内の感染者が出ていない状況に至っています。今後、第2波、3波の懸念がありますが、その時のためにも、今出来ることをしっかりと行い、伊豆市の新しい生活様式を策定させているところですので、この事をむしろ奇貨として私たち自らが変わりコロナと向き合っていければと考えています。

Q

4月27日に会派IZU未来で提出した「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」の対応と、刻々と変わる状況下における今後の対策について質問します。

A

### 1) 感染拡大防止（伊豆市役所職員の感染防止について）

会議等を開催する場合は、3つの密が重なる環境を回避する対策を実施しています。職員の出張については5月31日まで特定警戒都道府県に指定された感染リスクの高い地域へは職員の感染防止対策の観点から原則禁止としました。

### 2) 経済対策

伊豆市地域経済応援給付金10万円の支給、国民健康税、後期高齢者保険料及び介護保険料の減免、地方税法改正により市税の徴収猶予の特例を適用しました。また離職などにより住居を失った方等を対象に一定期間の家賃相当額を給付する「住居確保給付金」の補正予算をお願いしています。

### 3) 学校休業への対応（オンライン授業や児童・生徒・保護者に対しての「こころのケア」について）

学校休業中は家庭でのネット環境の差異等で、双方向のオンライン授業等については進んでおりませんが、土肥小中一貫校9年生にオンラインで朝の会を試行しました。

「こころのケア」については、電話や家庭訪問、お便り、メール配信等で連絡を取り合い、心身の健康状態を把握するように努めてきました。また悩みやストレスに応じて心の相談員や養護教諭、スクールカウンセラー等による支援を行ってきました。

### 4) 正しい情報発信

広報紙、情報メール、FMISや、市のホームページのトップページに新型コロナウイルス関連情報テキストリンクを設け、検索しやすいようにカテゴリーを整理しました。そして、日々状況が変化の中で、市民全体に早く情報が伝わるように、配達地域指定郵便や伊豆市からの重要なお知らせ等で情報発信し、手話通訳付き動画で情報弱者等にも対応させていただきました。



毎年賑わう土肥海水浴場

## 第29回

### 小長谷順二 市政報告会開催

令和2年7月15日(水)PM7時～ 土肥支所 4F集会室

集会や会議等の自粛で急遽開催を見送ることもございます、事前に問い合わせをお願いします。98-0400

5月20日に伊豆市の営業自粛要請が解除され、市内の宿泊・飲食・観光施設は順次営業を再開しましたが、特に首都圏をマーケットに観光で生計を立てている市内の経済は落ち込み、自粛要請解除後も非常に厳しい状況になっています。

1年で一番まちが活気づく夏を迎えますが、花火大会などのイベントも相次いで中止となり残念です。感染予防を徹底し、安心・安全な「海水浴場」のオープンを心待ちにしています。